

# 分科会 14

## 就労支援機関との付き合い方

働く人のミーティングCAT実行委員

荒木翔、加藤龍、大空美穂子（NPO法人NECST）

### 【CATについて】

働く人のミーティングCAT（キャット）とは、東京都と千葉県で主に精神障害をもちながら働く人が集まり、支援者や家族にはわからない、精神障害をもちながら働く人の悩みや役に立つ情報を話し合っているグループです。

### 【当日の流れ】

今年のテーマは「就労支援機関との付き合い方」でした。

①**体験発表**：まず初めに、現在働いている方4名に、それぞれの体験談について話していただきました。

②**グループワーク**：次に、机ごとに6名程度のグループをつくり、下記の4つのテーマに沿って付箋紙を使って意見を出し合いながら話をしました。

- ・働く前に必要なサービス、情報とは何か？
- ・就職活動中、必要なサービスとは何か？
- ・就職後、働き続けるためにはどのようなサービスが必要か？
- ・元気に働くために必要なこととは？ 今やっていることは？

③**感想発表**：最後に、それぞれのグループから1名ずつ、話し合ったことや感想を発表してもらい、全体で共有しました。

### 【分科会を終えて】

グループワークでは、参加された方の実体験に基づく現実的な意見が出る一方で、「今あるかないか」「できるかできないか」ではなく「こういうサービスがあればいいのにな」といった率直な気持ちで意見を出し合う様子が見られました。

リカバリーフォーラムという場で皆さんと話し合えたことを、とても嬉しく思います。

本分科会に参加してくださった皆様、ありがとうございました。

《大空美穂子（NPO法人NECSTユースキャリアセンターフラッグ）》